

各 位

東京都港区西新橋一丁目 6 番 21 号
 インヴァスト証券株式会社
 代表取締役社長 川路 猛
 (JASDAQ コード : 8709)
 問合せ先 : 執行役員総合企画部長 田村 信司
 (TEL 03-3595-4133)

平成 25 年 11 月度 月次概況 (速報) のお知らせ

平成25年11月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。

なお、営業収益等は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 24 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	166	242	291	231	279	291	233	263	257	320	284	295
預り証拠金残高 (単位：百万円)	53,582	52,972	52,353	52,917	54,006	54,078	54,767	55,633	55,921	54,929	54,918	81,571

年 月	平成 25 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	430	485	380	522	437	515	396	297	300	293	262	
預り証拠金残高 (単位：百万円)	79,741	79,231	77,693	76,582	76,220	76,183	75,139	75,352	75,448	73,582	73,249	

- (注) 1. 預り証拠金残高は各月末時点における全事業の合計額であります。
 2. 当社は平成 26 年 3 月期より、Invast Financial Services Pty Ltd. を連結子会社としております。
 同社の決算日は 12 月 31 日となっておりますので、連結決算への数値の反映は発生から 3 ヶ月後となります。
 なお、同社は平成 25 年 7 月より事業を開始しておりますが、7 月および 8 月の営業収益等につきましては、少額であったため、上記は単体での数値を記載しております。

《11 月度の概況》

11 月の外国為替市場は、終始ドル買い、円売りが優勢となり、ドル円は堅調に推移しました。

NY ダウが史上最高値を更新し日経平均も半年ぶりに 15,500 円を回復したことや、米連邦準備制度理事会 (FRB) の次期議長に指名されたイエレン副議長が量的金融緩和を続ける考えを示したことなどから、月央までドルは主要通貨に対して大きく上昇しました。後半、ECB による追加緩和観測が後退したことからドルはユーロなどに対して弱含む場面がありましたが、対円では総じて堅調に推移し、ドル円は約半年ぶりに 102 円台で終了いたしました。

このような環境のなか、FX 事業の出来高は前月比で減少しました。対円通貨が上昇したことに伴い裁量取引のくりっく 365 と FX24 では利益確定の売りが増加しましたが、押し目買いの注文を吸収することが出来ず、出来高は前月とほぼ同水準となりました。また、シストレ 24 は、ボックス相場からトレンド相場への移行したドル円の出来高が振るわず、前月に比べて出来高は減少しました。この結果、取引関係費が大幅に縮小したものの、収益も伸び悩み、当月の営業収益は 262 百万円となりました。

以上